



△大雨によって地下水の上昇・浮力が生じ、
大型側溝・BOXが浮き集水桝損傷しました。



▲側溝を約300m据えなおしました。

▼側溝に穴を開けて地下水を排出し、
側溝に重しをのせ浮力を防止しました。



大雨による 自然災害発生

大発見!



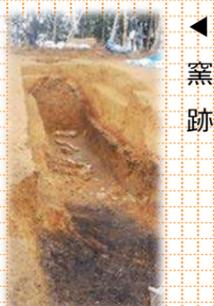
- 自然災害はいつ発生するかわかりません。
- 災害発生時に備えて、常日頃から危機感を持って行動することが大切です。

教育庁が次工事の事前調査で隣接工区の埋蔵文化財調査をしたところ、7世紀頃と推測される瓦が出土しました。また、瓦を焼く窯跡も発掘されました。

▼瓦



◀窯跡



インタビュー

現場担当者にインタビューしました!

- Q - 仕事で心掛けていることはなんですか?
A 材料・機械の手配が遅れ工程に支障をきたさないように、先々を見据えて段取りを行うことに心がけています。また、コミュニケーションをとり話しやすい(相談しやすい)雰囲気づくりをしています。
- Q - どの作業工程が一番大変でしたか?
A 大型側溝を設置し、棚塩産業団地に関わる交差点を他業者に引き渡す期日が決まっているため、二次製品の納入及び施工日数の調整が大変でした。
- Q - この現場に関して、どのようなことに一番気をつかいましたか?
A 棚塩産業団地内工事の為、複数の工事が重なり錯綜し、施工順序及び工事車両の運行ルートを確認をこと細かく考慮していかないと施工がストップしてしまいます。その為に情報共有と関係各所との打合わせを密に行い、お互い細かく連絡を取り合うこと



インタビューに答えていただきありがとうございました!
話しやすい雰囲気づくりや日程の調整・情報の共有は、現場に限らずどの仕事でも大切なことですね。
次の現場でも身体に気を付けて頑張ってください!

社内行事 — 安全祈願祭 —



◀ 福島での祈願祭の様子



◀ 社長挨拶



2020年になりまして。今年も一年、気を引き締めて頑張ります。全国的に行っているインフラ工事を調りては、さっさいに付管に理を付けていくつもりです。

編集後記